



公益社団法人
岐阜青年会議所
2016年度スローガン

己の限界を突破せよ！
すべての想像を超えたその先へ
私たちが未来を創る！！

ごあいさつ



第65代理事長
桐山 詔宇

公益社団法人岐阜青年会議所は、私たちの住み暮らす岐阜市を中心とした地域において「明るい豊かな社会」の実現を目指して「ひとづくり・まちづくり」運動を主体的に展開する青年経済人の団体です。地域をけん引する人財を育成するためのリーダーシップ開発、まちの宝である健全な子供たちを育む青少年育成事業、まちに継続的な賑わいを創出するためのまちづくり事業や政策提言など、様々な分野において社会の発展に寄与するために活動を行っています。私たちメンバーは主体的に行動し、様々な事業を企画・実践していくプロセスを通じて青年経済人としての資質向上を図っています。

本年度私たちは、2012年に策定したまちづくり運動ビジョン「自然と産業とコミュニティの共生都市ぎふ〜世界に誇れるひとの和〜」を掲げ、運動方針「協働と自立の循環」の創造のもと、理想とする社会の実現に向けて活動していきます。

日本は少子高齢化、経済の低成長、領土問題など様々な問題を抱えています。グローバル化によって世界からの影響を受ける現代において、日本人は優しさや思いやり、真面目さといった本来持つ特性や、高度経済成長期において日本人が世界で戦ってきた強みである組織力だけでは立ち行かなくなっているのではないのでしょうか。今求められているのは、組織の中で最大限に“個の力”を発揮し現状を開拓することのできる“突破力”であると考えます。時代が求める突破力こそが、「明るい豊かな社会」を手に入れるために必要とされているのです。

創立以来、65年を迎えるにあたり、これまで永きに亘り活動することができたのも、行政並びに各種団体の皆様、市民の皆様、そして諸先輩方のご理解とご協力の賜物です。地域の皆様に支えられ活動させていただいていることに感謝し、変革の能動者としての自覚と責任を持って「明るい豊かな社会」の実現に向けて邁進していく所存です。

本年度も公益社団法人岐阜青年会議所の活動に、皆様の変わらぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

基本方針

- イノベーション思考の人財が育つまち
- 世界に打ち勝つアイデア溢れる次代の子供たちを
- 岐阜JCの活動の根幹である修練を徹底し、人財の育成を
- 無責任なフォロワーシップを捨て、突破力を持った団体として駆け抜けよう

講演会・その他

- 青年経済人フォーラム
- 市民フォーラム

青少年育成事業

- 社会体験事業（仮称）
- 青少年育成事業（仮称）

まちづくり事業

- まちづくり事業（仮称）

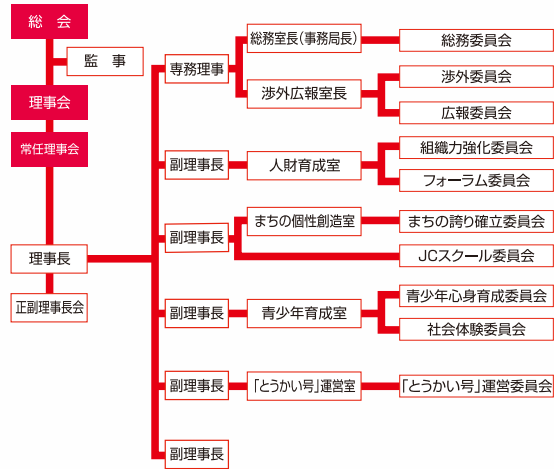
2016年度事業

※事業開催日程は予定となります

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
定時総会 京都会議 新年賀詞交歓会 〔1月20日（水）〕	〔1月21日（木）〕 〔1月20日（水）〕 〔1月24日（日）〕	〔3月20日（日）〕 〔3月21日（月）〕 〔3月26日（土）〕	〔4月22日（土）〕 〔4月23日（日）〕 〔4月24日（月）〕	〔5月20日（金）〕 〔5月21日（土）〕 〔5月22日（日）〕	〔6月5日（日）〕 〔6月6日（月）〕 〔6月12日（日）〕	〔7月24日（日）〕 〔7月25日（月）〕 〔7月31日（日）〕	〔8月27日（土）〕 〔8月28日（日）〕 〔8月29日（月）〕	〔9月9日（金）〕 〔9月10日（土）〕 〔9月11日（日）〕	〔10月21日（金）〕 〔10月22日（土）〕 〔10月23日（日）〕	〔11月17日（木）〕 〔11月18日（金）〕 〔11月19日（土）〕	〔12月10日（土）〕 〔12月11日（日）〕 〔12月12日（月）〕

（公社）岐阜青年会議所2016年度組織図

正会員数 169名 特別会員 1名（2016年1月現在）



● イノベーション思考の人財が育つまち ●

私たちは、壮大な歴史や中心市街地と、豊かな自然との共存といった、ぎふのまちの素晴らしさを大切にしながらも、時代に対応した新たな変革に繋がる事業を展開していきます。古き良き姿を残しつつイノベーションが連続するまちづくりをすることで、保守と革新のバランス感覚を持ったイノベーション思考の人財が育つまちにしたいと考えています。



まちづくり事業（仮称）

友好姉妹都市をはじめとする世界の食や文化を発信すると共に、多様な価値観とぎふの資源を合わせることで新しい魅力を創出し、市民にまちの可能性を感じていただきます。



市長例会

岐阜市長をお招きし、岐阜JCが行った一年間のまちづくり運動に対して総評をいただくと共に、行政によるまちづくりの方向性について市長自ら語っていただきます。



岐阜まつり協賛「道三まつり」みこしパレード

みこしを威勢良く担いでまつりを盛り上げ、妥協なく練習に励んだ木遣りをまちの人に届けることで岐阜JCの心意気を表し、まちの賑わいを創出します。

● 世界に打ち勝つアイデア溢れる次代の子供たちを ●

子供たちには、グローバル化が進み変化の激しい世界にあっても、自分を見失うことなく自信を持って成長をして欲しいと願っています。私たちは事業を通じて、子供達に自らが理想とする未来像に向けて失敗を怖れず自信を持って行動することの大切さを伝えていきます。



社会体験事業（仮称）

会社を作り上げ運営し商品を販売するという実社会に近い仕組みを体験してもらいます。失敗を怖れず挑戦し、目標の実現に向けて積極的に取り組む心を育みます。



青少年育成事業（仮称）

ぎふのまちの豊かな自然の中で今までに経験したことのない体験をしてもらいます。驚きながらも乗り越えていく楽しさを感じることで、子供たちの好奇心を育みます。

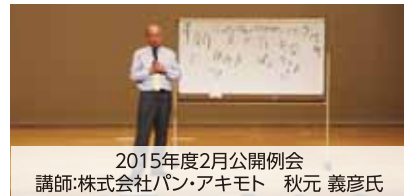


わんぱく相撲「岐阜場所」

今年で32回目を迎える「わんぱく相撲」では、礼節を学ぶと共に周りの人たちの支えを感じることで感謝の心を育みます。

● 岐阜JCの活動の根幹である修練を徹底し、人財の育成を ●

私たちは自身の研鑽に加えて、他者に伝える力、他者の心を理解し認める力を備えた「人財」を目指します。また、私たちの活動を自己満足で終わらせないためにも、私たちの活動を会社や家族、市民に理解していただくための機会を設けます。



青年経済人フォーラム

己の理想を信じ斬新な発想を持って成果を積み重ねてきた講師から、新たな価値を創造したプロセスを聴くことで、斬新な発想の大切さを学んでいただきます。



市民フォーラム

夢や理想を持って行動し続けることの素晴らしさを聴くことで、一人ひとりの行動が環境を変えられる可能性を知り、主体的に行動するきっかけとしていただきます。



家族例会

私たちが活動できるのは家族の支えがあるからだということを認識し、家族間やJCメンバー間の交流を通じて活動への理解に繋がります。

「とうかい号」事務局運営

東海4県の82の青年会議所で行う「とうかい号」の事務局運営を担います。事務局として、8日間の洋上研修や寄港地での青年たちとの交流等を通じて乗船者が成長するため、事業が円滑に進むよう全力で下支えしていきます。



※2015年度またはそれ以前の事業写真を使用しています。